

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和2年3月19日  
長野地域振興局

提出区分	実績				
整理番号	17	課題区分	A		
実施機関	長野地域振興局			担当課	所属 商工観光課
事業名	産学官連携による地域企業への技術シーズ普及事業			電話	026-234-9528
				E-mail	<a href="mailto:nagachi-shokan@pref.nagano.lg.jp">nagachi-shokan@pref.nagano.lg.jp</a>
事業概要	目的 (目指す姿)	信州大学などの学術研究機関や長野県工業技術総合センターなどの産業支援機関の集積及びアクア・イノベーション拠点が研究している高機能膜などの優位性ある材料等の技術シーズ(種)も生かしながら、地域の実情に即したものづくり産業の振興に向け、地域企業への技術の普及や研究開発力向上を目指す。			
	現状と課題	管内学術研究機関では先進性、優位性ある技術シーズを有しているが、必ずしも地域企業ニーズとのマッチングがスムーズに行われておらず、市場での収益獲得に結び付いていない。特に地域の中小企業と学術研究機関との連携には、研究開発スケールの相違、研究開発内容の活用方法及び興味はあるが連携相手とコンタクト方法が分からない、などの理由により実施に踏み出せない場合が多い。			
	内容 (変更後の内容)	マッチングが不十分な要因の一つとして、ニーズ・シーズ情報の流通範囲が、事業者内、大学内などと狭いことから、産学双方が欲しい技術シーズや企業ニーズを当局が仲介役となって情報提供するとともに、(公財)長野県テクノ財団など産業支援機関とも協働して産学官連携を支援する。			
	事業期間	平成31年4月		～	令和2年3月
	成果目標 (成果指標)	地域企業が大学や研究機関等の持つ技術シーズを知る機会をつくることで、地域企業がその技術シーズをより良い製品開発や生産方法へと活用・応用展開するための第一歩となる。また、大学・研究機関等の垣根を取り払い、地域企業にとって身近な存在となる機会となる。			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	技術シーズマッチングセミナーの開催	地域の技術シーズを地域の企業に普及させるためのセミナーを開催	12,800		
合計			12,800		
事業実績・成果	事業実績	事業の成果		評価	
	・技術シーズマッチングセミナーの開催 工業技術総合センターと連携し、信州大学の技術シーズを紹介。参加者32名(企業25名、支援機関7名)。 ・個別企業へ訪問するなどして当局及び信州大学が技術シーズを紹介(5社)。 ・信州大学のプラットフォーム等の情報を地域企業へメール等で周知。	信州大学アクア・イノベーション拠点など地域の学術研究機関が持つ技術シーズを地域企業を訪問することで紹介した。また、技術シーズマッチングセミナーを開催し、地域企業への技術普及や研究開発力の向上等に取り組んだ。		○ 期待以上 ● 期待どおり ○ やや下回る ○ 期待以下	
今後の方向性	・個別企業への訪問による地域企業のニーズ調査や技術シーズ紹介を継続していく。 ・技術シーズに関心のある管内企業等を会員とする研究会を新たに設置し、信州大学、県工業技術総合センター、県テクノ財団、善光寺バレー地域センターと連携して運営していく。				